

【令和５年度大崎市地域自治組織活性事業交付金の採択事業】

◆令和５年度 採択【（ ）内は申請件数】

ステップアップ事業交付金 10件(10件) 2,000,000円

チャレンジ事業交付金 1件(1件) 596,088円

【ステップアップ事業交付金】 令和５年６月１８日第２回審査委員会・大崎市役所本庁舎３階３０１会議室

審査順	申請団体名	事業名	交付申請額
1	西大崎地域自治協議会	西大崎夏まつり	200,000円
2	上野目自治協議会	上野目ふれあい農園	200,000円
合 計			400,000円

※上記審査順２の上野目自治協議会は通常のステップアップ事業交付金の採択となります。

【ステップアップ・チャレンジ事業交付金】 令和５年８月１９日第３回審査委員会・大崎市役所本庁舎３階３０２会議室

審査順	申請団体名	事業名	交付申請額
1	まやま自治会	真山わいわい体育祭	200,000円
2	宮沢地域振興協議会	宮沢祭りだよ！全員集合！ ～復活！宮沢ふるさと食流祭～	200,000円
3	西古川地区振興協議会	西古川地区秋祭り (陸羽東線１１０周年・ＳＬ さよならイベント)	200,000円
4	大崎市古川西部コミュニティ推進協議会	西部コミュニティまつり	200,000円
5	大崎市古川長岡地区地域づくり協議会	第６６回長岡地区民大運動会	200,000円
6	東大崎地区協議会	みんなで来て、観て、共感しよう～東大崎地区映画上映会～	200,000円
7	松山まちづくり協議会 安心安全部会	各自主防災組織活用防災マップ等作成事業	596,088円
合 計			1,796,088円

※上記審査順７の松山まちづくり協議会安心安全部会はチャレンジ事業交付金の採択となります。

【ステップアップ事業交付金】 令和5年10月25日第4回審査委員会・大崎市図書館2階研修室1

審査順	申請団体名	事業名	交付申請額
1	三本木まちづくり協議会	新世紀公園クリスマスライトアップ2023	200,000円
2	松山まちづくり協議会	第12回フランク永井歌コンクール	200,000円
合 計			400,000円

◆これまでの累計

ステップアップ事業交付金 102件 18,720,100円

チャレンジ事業交付金 47件 23,658,668円

計 149件 42,378,768円

令和5年度大崎市地域自治組織活性事業交付金（ステップアップ事業交付金及びチャレンジ事業交付金）採択事業の詳細

No. 1	団 体 名：西大崎地域自治協議会	代表者：氏家 義弘
	事業名称：西大崎夏まつり	
	地域において長年に渡り定例の8月13日に開催されてきたお盆の風物詩である「西大崎夏まつり」について、地域の親交会や学生ボランティア等による子どものお店屋さんの運営、盆踊りや芸能発表およびお楽しみ大抽選会など、地区民総参加の夏まつりとして4年ぶりに復活して開催します。 さらに、多くの方に関わってもらうことにより、幅広い年代の世代間交流による地域活性化と人財育成へつなげてまいります。	

No. 2	団 体 名：上野目自治協議会	代表者：佐々木 一志
	事業名称：上野目ふれあい農園	
	今回の事業では、地域内の高齢者から子供までが、農作業の体験を通して世代間交流を行います。そこで育てた野菜を使って収穫祭をすることで、楽しく「食育」を学ぶ機会を創出できると考えます。これを地域全体の事業として根付かせ、次世代の地域づくりの後継者発掘及び育成に繋げていきます。	

No. 3	団 体 名：まやま自治会	代表者：高橋 雅博
	事業名称：真山わいわい体育祭	
	真山わいわい体育祭はコロナ禍の影響により中止としていましたが、令和4年度に規模を縮小して実施しました。真山地区の人口の約6割が60歳以上であり、運動能力及び体力面が影響する体育祭の競技内容では、体育祭を継続していくことが困難であるため、競技内容をニュースポーツ中心にし、子供から高齢者まで誰でも気軽に参加できる体育祭として毎年継続していきたい。	

No. 4	団 体 名：宮沢地域振興協議会	代表者：羽田 昌勝
	事業名称：宮沢祭りだよ！全員集合！～復活！宮沢ふるさと食流祭～	
	隔年開催してきた「宮沢ふるさとまつり」と「食流祭」についてコロナ禍のため中止としてきたが、今年度は両祭りの復活をテーマに、演芸・出店・物産など、これまで「宮沢ふるさとまつり」と「食流祭」で行ってきた内容を再検討する。 交流事業を徐々に復活させていくことになり、新しい形の多様な世代が交流できるイベント「コミュニティまつり」を創生する土台を構築する。	

No. 5	団 体 名：西古川地区振興協議会	代表者：鬼沢 和雄
	事業名称：西古川地区秋祭り（陸羽東線110周年・SLさよならイベント）	
	農村地帯である西古川地区の米や野菜の収穫に感謝する秋祭り開催に合わせ、陸羽東線の開業110周年の節目を記念した事業を展開すると共に、西古川児童遊園に展示されていたSL（C5819）の解体に伴うお別れ会を行い、長年にわたって慣れ親しんできたSLの思い出を通して地区民相互の交流・親睦を深めることを目的とする。	

No. 6	団 体 名：大崎市西部コミュニティ推進協議会	代表者：勝井 徳
	事業名称：西部コミュニティまつり	
	コロナ禍の影響から例年開催していたイベントが3年間中止となっており、イベント中止や縮小が常態化すると、住民の意識が薄れるとともに地域の交流の場がなくなる。このため、イベント内容充実化の目的から、プロのパフォーマンスを地域の方々と一緒に楽しむことにより、長いコロナ禍による自粛などで制限された交流を取り戻し、地域の活性化に繋げたい。	

No. 7	団 体 名：大崎市古川長岡地区地域づくり協議会	代表者：佐藤 正則
	事業名称：第66回長岡地区民大運動会	
	「長岡地区民大運動会」は、参加する地区民にとって、スポーツを通じた世代間交流の一番大きな場がこの運動会であり、時代が変化しても地域で残していきたいイベントである。参加者も運営側にとっても活動しやすい時期に実施するため、これまで以上の参加が見込まれ、しばらくぶりの青年部の出店もイベントを盛り上げる仕掛けとなる。	

No. 8	団 体 名：東大崎地区振興協議会	代表者：千田 清憲
	事業名称：みんなで来て、観て、共感しよう～東大崎地区映画上映会～	
	地区の行事や共同作業への参加率の減少，近所付き合いの希薄化などによりコミュニティの弱体が課題となっていたが，コロナ禍によりこれらの状態がさらに顕在化しつつある。この状態を少しでも回復させるために，年代に関係なくみんなで一緒に映画を鑑賞し，その感動をみんなで話し合うことで住民同士の交流が生まれ，そのことがコミュニティの一体感につながる契機になることを目的とする。	

No. 9	団 体 名：松山まちづくり協議会安心安全部会	代表者：佐藤 仁
	事業名称：各自主防災組織活用防災マップ等作成事業	
	ここ2年（令和3・4年）記録的な大雨で道路の冠水，床下・床上の浸水が発生しており，今後も想定され益々自主防災組織の円滑な共助活動が課題となっております。また，地域において高齢者世帯の増加の現状から避難行動支援者の安全確認や避難支援が急務であります。現在の防災マップは13年前作成したもので改定防災マップ及びハザードマップを作成し提供することにより，松山地域各自主防災組織の共助活動推進の一助となる事業と考えます。	

No. 10	団 体 名：三本木まちづくり協議会	代表者：本田 恭子
	事業名称：新世紀公園クリスマスライトアップ2023	
	コロナ禍でも開催できるイベントとして昨年，令和4年11月より新世紀公園のフェンスにソーラー式のイルミネーションを試験的に設置したところ，大変好評をいただいた。令和5年度はさらに多くの方々に楽しんでいただけるようイルミネーションを増設し，「新世紀公園クリスマスライトアップ2023」と題し，クリスマス期間の実施を計画している。	

No. 1 1	団 体 名：松山まちづくり協議会	代表者：斎藤 有司
	事業名称：第 1 2 回フランク永井歌コンクール	
	令和 6 年 3 月にフランク永井の生誕の地・松山で実行委員会とまち協により，全国から参加者を募り，2 日間にわたり歌コンクールを開催する。3 年間休止していたため，参加者・観覧者数の減少や，人件費等の高騰が見込まれることや，多くの方々へフランク永井の魅力を伝えるため，予選会の観覧料を無料とすることから地域自治活性事業交付金を充当して実施する。	